授業科目	現代の精神保健の課題と支援Ⅰ					実務家教員担当科目	-
単位	2	履修	選択	開講年次	3	開講時期	前期
担当教員	梶原　浩介						
授業概要	本講義は、メンタルヘルス(精神保健)に関する現象・問題等を体系的に捉え、対応策や予防策を見出していくための学問となる。精神的な健康や精神障害等が、当事者を取り巻く生活環境と強い関連性があることから、その対応と予防においても、さまざまな要素を同時的、継時的にみていかなければならない。そのため、精神保健の概要、現代の精神保健分野の動向、基本的な考え方、ライフサイクルにおける精神保健を概観するとともに、精神保健の視点からみた家族（子育て・介護、家族関係、家庭内暴力、精神疾患、アルコール依存、ヤングケアラー、虐待・自殺等）、学校（発達障害、いじめ、不登校、非行、自殺、学校教職員のバーンアウト等）、地域（ひきこもり、職場、災害等）精神の構造と働き、精神保健活動と精神保健対策治療的アプロー チ、法律等について解説する。 地域生活を営む上で、メンタルヘルス(精神保健)の課題がどのようなものが存在し、どのような支援が現代社会において求められているのかについて、福祉専門職の立場から講義を展開する。今後、地域で支援者として実践を展開する上で、メンタルヘルスの領域は欠くことはできない。本科目を通して、知識のみではなく、事例やグループワーク等を通して現場で求められる技法や社会資源、ネットワークの活用の在り方等について学ぶこととする。 なお、授業の運営方法については、基本的には対面講義におこなう。社会状況・大学の方針に基づきウェブ等を使用しての講義になる場合もある。						
授業形態	講義・演習			授業方法	基本、講義形式の授業を実施します。一部、テーマに基づいてグループワーク、Google フォーム 等の ICT を活用した自主学習を取り入れます。		

学生が達成すべき行動目標	
標準的レベル	1.現代の精神保健分野の動向と課題を理解する。 2.精神保健の基本的な考え方を理解する。 3.現代社会における精神保健の諸課題の実際を生活環境ごとに理解し、精神保健福祉士の役割について理解する。 4.精神保健の保持・増進と発生予防のための支援及び専門機関や関係職種の役割と連携について理解する。
理想的レベル	1.現代の精神保健分野の動向と課題を説明できる。 2.精神保健の基本的な考え方を説明できる。 3.現代社会における精神保健の諸課題の実際を生活環境ごとに理解し、精神保健福祉士の役割について説明できる。 4.精神保健の保持・増進と発生予防のための支援及び専門機関や関係職種の役割と連携について説明できる。

評価方法・評価割合

評価方法	評価割合（数値）	備考
試験	60%	
小テスト		
レポート	20%	
発表（口頭、プレゼンテーション）	10%	課題に対する話し合いも含む。
レポート外の提出物		

その他	10%	授業中の発言・質問、参加姿勢等

カリキュラムマップ（該当 DP）・ナンバリング											
DP1	○	DP2	○	DP3	○	DP4	○	DP5	-	ナンバリング	WE21515J

学習課題（予習・復習）	1 回の学習目安（時間）
・授業で示された文献等を読み、興味や関心、疑問点、授業外で調べたこと等をノートにまとめる。	4

授業計画	
第 1 回	・オリエンテーション ・第 1 回目：精神保健の概要-精神保健とライフサイクル①-
第 2 回	・第 2 回目：精神保健の概要-精神保健とライフサイクル②-
第 3 回	・第 3 回目：精神保健の概要-精神保健とライフサイクル③-
第 4 回	・第 4 回目：現代の精神保健分野の動向と基本的考え方-精神保健の動向と三つの対象-
第 5 回	・第 5 回目：現代の精神保健分野の動向と基本的考え方-精神の健康に関する心的態度と嗜癖-
第 6 回	・第 6 回目：家族に関連する精神保健の課題と支援①-家族関係における暴力と精神保健-
第 7 回	・第 7 回目：家族に関連する精神保健の課題と支援②-出産・育児をめぐる精神保健-
第 8 回	・第 8 回目：家族に関連する精神保健の課題と支援③-介護をめぐる精神保健-
第 9 回	・第 9 回目：家族に関連する精神保健の課題と支援④-ひきこもり・8050 問題をめぐる精神保健-
第 10 回	・第 10 回目：家族に関連する精神保健の課題と支援⑤-家族関係をめぐる課題と支援-
第 11 回	・第 11 回目：精神保健の視点から見た学校教育の課題とアプローチ①-不登校・ひきこもり-
第 12 回	・第 12 回目：精神保健の視点から見た学校教育の課題とアプローチ②-いじめや校内暴力・非行、学校教職員のメンタルヘルス-
第 13 回	・第 13 回目：精神保健の視点から見た学校教育の課題とアプローチ③-子どもの自殺・虐待、スクールソーシャルワーカーの役割-
第 14 回	・第 14 回目：精神保健の視点から見た勤労者の課題とアプローチ①-現代の労働環境における問題-
第 15 回	・第 15 回目：精神保健の視点から見た勤労者の課題とアプローチ②-メンタルヘルスと職場復帰支援- ・まとめ
テキスト	・最新 精神保健福祉士養成講座 2「現代の精神保健の課題と支援」中央法規
参考図書・教材／データベース・雑誌等の紹介	・参考文献、資料などは講義の際に適宜、情報提供する。
課題に対するフィ	・授業中、テーマに基づいてグループワークで検討した内容に基づき、授業資料等を用いて振り返りをします。また、Google フォーム 等の ICT を活用した自主学習に対しては、回答例を提示します。

ードバックの方法	
学生へのメッセージ・コメント	現代の精神保健の課題と支援は、精神医学的な基礎理解を必要とする場合があるので、2年次後期開講の「精神医学と精神医療」の科目を受講しこの授業に臨む、もしくは在学中に受講をしていくことが望ましい。 現代の精神保健の課題と支援は、前期・後期に分けて開講されます。特に前期の現代の精神保健の課題と支援Ⅰでは、精神保健に関する知識やその課題に対する支援の在り方等を講義を通して勉強していきます。そのため、指定された範囲の予習と授業内容の復習を行ってください。より高度な知識が求められますので、集中して授業に望んでください。 また講義では、理解を深めるために教員による講話のみならず、グループワークなどを実施する場合があります。理解を深めるために積極的に参加してください。 精神保健及び福祉に関連のある社会問題に関心を持ち新聞、テレビ等のマスコミ報道から最新の情報を入手するよう努めてほしい。